

令和3年度当初予算（案）について

令和3年2月19日

1. 予算案の概要説明

令和3年度佐用町当初予算案は、一般会計122億1,653万円、特別会計・企業会計を合わせた総額で210億2,661万7千円。一般会計は、前年度比6億3,914万5千円の減額、5.0%の減となっています。

歳出における減額要因としては、主に大型事業が完了したことによるもので、総務費において、三日月支所大規模改修工事、住民情報システムの機器更新などにより5億7,601万1千円の減、民生費においては、朝霧園改築事業の完了により6億2,383万7千円の減となっています。一方、増額要因としては、教育費において、町立佐用中学校大規模改修事業、三日月文化センターの除却などにより2億2,759万7千円の増、公債費において、元金の繰上償還を4億5,000万円計上したことにより5億5,317万4千円の増となっています。

歳入では、普通交付税は、国の総額ベースでは5.1%増となっているものの、当町においては、一本算定による合併算定替特例額の皆減や2020年国勢調査結果による算定人口の減少を見込み、前年度決定額と比較して、0.4%増の53億2,981万4千円を見込んでいます。地方債は、31.0%減の12億9,401万5千円を借入予定。大型事業が完了したことにより、大幅減となっています。同じく、繰入金も38.1%の大幅減となっており、大型事業の完了などにより、財政調整基金繰入金、災害復興基金繰入金が減となったことによるものです。

歳出では、少子化対策として取り組んでいる、第2子以降の子どもの保育料無料化、高校生等の医療費助成事業、児童・生徒の副教材費相当額の助成制度、給食費の質的向上・負担軽減事業、若者の住宅新築・購入などを支援する定住応援金制度などを継続。また新たに、仕事や学校に行けず社会的に孤立状態にある、いわゆる「ひきこもり」の支援や、予防接種に带状疱疹ワクチンを加え、制度の拡充を図ります。また、高齢者対策として、令和2年度に移転改築した養護老人ホーム「佐用朝霧園」の運営を佐用町社会福祉協議会（予定）に委託し、経営の効率化、安定化を図りながら、より入所者にきめ細やかなサービスができる環境を整備します。

農林業振興策としては、農業者の高齢化が進行していることから、家庭菜園にとどまらず、実践的、本格的な農業プログラムを通して新たな農業の担い手を育成する「さよの農の匠」養成塾を開講します。また、令和2年度に経営統合した町内の3直売所において、今後の経営の指針とするため基本構想を策定します。林業振興策としては、令和2年度に航空測量したデータを基礎地図情報を利用して地形図を作成し、事業計画など各種事業の基図として活用するほか、WEB閲覧できる環境を整備し、行政のデジタル化を推進します。

商工業振興策としては、新たな起業家の発掘と地域経済の活性化を目的に、ビジネスプランコンテストを引き続き実施するとともに、高校生や大学生が起業に向けての心構えから事業計画、資金調達手法などの基礎知識を学ぶ講座を開設します。

教育・文化振興策としては、経年劣化により老朽化した町立佐用中学校の外壁及び屋根の改修を行います。また、令和2年度から開始した利神城跡応急対策事業を引き続き実施し、石垣などの当面の保存と安全性の確保に努めます。

そのほかの事業として、令和2年度にフロアや外壁など全面的な改修を実施した三日月支所庁舎が、隣接する三日月文化センターの全機能を移転して、「三日月地域交流センター」としてリニューアルします。

※報道は、2月23日(火)以降でお願いします。

2. 添付資料

- (1)令和3年度当初予算(案)資料
- (2)主要事業等補足説明資料

3. 町議会日程

当該予算(案)についての町議会審議日程

- | | | |
|----------|----------|---------|
| (1)本会議提案 | 3月2日(火) | |
| (2)予算委員会 | 3月8日(月)、 | 3月9日(火) |
| (3)本会議採決 | 3月24日(水) | |

以上の予定になっておりますので、取り扱いにはご配慮願います。

担当課	総務課財政室
担当者	福本純也
連絡先	0790-82-2549

令和 3 年 度

当初予算（案）資料

目 次

1. 会計別予算額一覧表	P. 1
2. 一般会計予算 歳入歳出の内訳	P. 2
グラフ	P. 3
①一般会計 公債費の推移	
②一般会計 基金残高の推移	
③一般会計 町債残高の推移	
3. 主要事業	P. 4
4. 町税の内訳	P. 5
5. 基金現在高の状況	
6. 町債現在高の状況	

令和3年度 佐用町会計別予算額(案)一覧表

(単位:千円)

会計区分	本年度	前年度	比較	伸率 %	備考
一般会計	12,216,530	12,855,675	△ 639,145	△ 5.0	
1 メガソーラー事業収入特別会計	77,320	72,546	4,774	6.6	
2 国民健康保険特別会計	2,125,078	2,031,586	93,492	4.6	
3 後期高齢者医療特別会計	322,966	317,109	5,857	1.8	
4 介護保険特別会計(事業勘定)	2,863,124	2,746,479	116,645	4.2	
介護保険特別会計(サービス事業勘定)	5,207	4,452	755	17.0	
5 朝霧園特別会計	0	123,670	△ 123,670	△ 100.0	
6 簡易水道事業特別会計	842,789	766,170	76,619	10.0	
7 特定環境保全公共下水道事業特別会計	1,299,611	1,300,459	△ 848	△ 0.1	
8 生活排水処理事業特別会計	434,373	440,377	△ 6,004	△ 1.4	
9 西はりま天文台公園特別会計	106,350	107,218	△ 868	△ 0.8	
10 笹ヶ丘荘特別会計	117,315	131,816	△ 14,501	△ 11.0	
11 宅地造成事業特別会計	17,085	22,436	△ 5,351	△ 23.9	
12 石井財産区特別会計	4,480	4,481	△ 1	0.0	
特別会計合計	8,215,698	8,068,799	146,899	1.8	
水道事業企業会計	収入	516,429	632,425	△ 115,996	△ 18.3
	支出	594,389	732,846	△ 138,457	△ 18.9
一般・特別・企業会計 総額	21,026,617	21,657,320	△ 630,703	△ 2.9	

2. 令和3年度佐用町一般会計予算(案) 歳入歳出の内訳及び資料

(1) 歳入 (自主財源比率 24.1%) (単位: 千円)

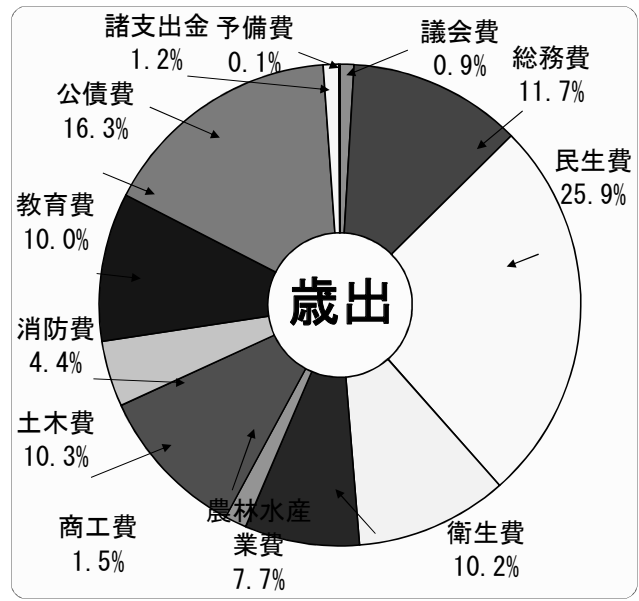
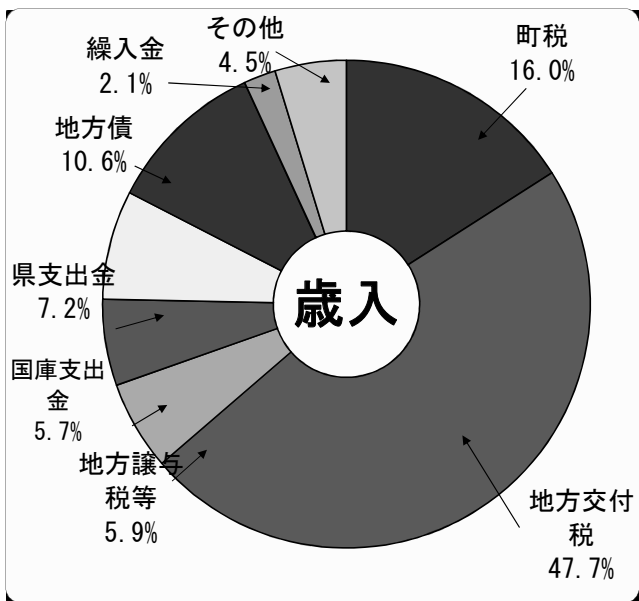
区 分	令和3年度 A		令和2年度 B		増減額 A-B	増減率 (%)
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)		
町税	1,949,015	16.0	2,089,488	16.3	△ 140,473	△ 6.7
地方交付税	5,829,814	47.7	5,624,163	43.7	205,651	3.7
地方譲与税等	725,389	5.9	665,276	5.2	60,113	9.0
国庫支出金	698,849	5.7	640,934	5.0	57,915	9.0
県支出金	881,410	7.2	949,325	7.4	△ 67,915	△ 7.2
地方債	1,294,015	10.6	1,876,200	14.6	△ 582,185	△ 31.0
繰入金	259,756	2.1	419,956	3.3	△ 160,200	△ 38.1
その他	578,282	4.6	590,333	4.6	△ 12,051	△ 2.0
歳入合計	12,216,530	100.0	12,855,675	100.0	△ 639,145	△ 5.0

その他(令和3年度)

分担金負担金
53,730千円
使用料・手数料
231,856千円
財産収入
60,599千円
諸収入
227,146千円
など

(2) 歳出 (単位: 千円)

区 分	令和3年度 A		令和2年度 B		増減額 A-B	増減率 (%)
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)		
議会費	114,608	0.9	120,236	0.9	△ 5,628	△ 4.7
総務費	1,423,358	11.7	1,999,369	15.6	△ 576,011	△ 28.8
民生費	3,160,398	25.9	3,784,235	29.4	△ 623,837	△ 16.5
衛生費	1,250,747	10.2	1,276,418	9.9	△ 25,671	△ 2.0
農林水産業費	941,570	7.7	1,003,805	7.8	△ 62,235	△ 6.2
商工費	179,291	1.5	181,507	1.4	△ 2,216	△ 1.2
土木費	1,257,280	10.3	1,337,135	10.4	△ 79,855	△ 6.0
消防費	540,462	4.4	565,879	4.4	△ 25,417	△ 4.5
教育費	1,218,981	10.0	991,384	7.7	227,597	23.0
公債費	1,994,275	16.3	1,441,101	11.2	553,174	38.4
諸支出金	125,560	1.1	144,606	1.2	△ 19,046	△ 13.2
予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
歳出合計	12,216,530	100.0	12,855,675	100.0	△ 639,145	△ 5.0



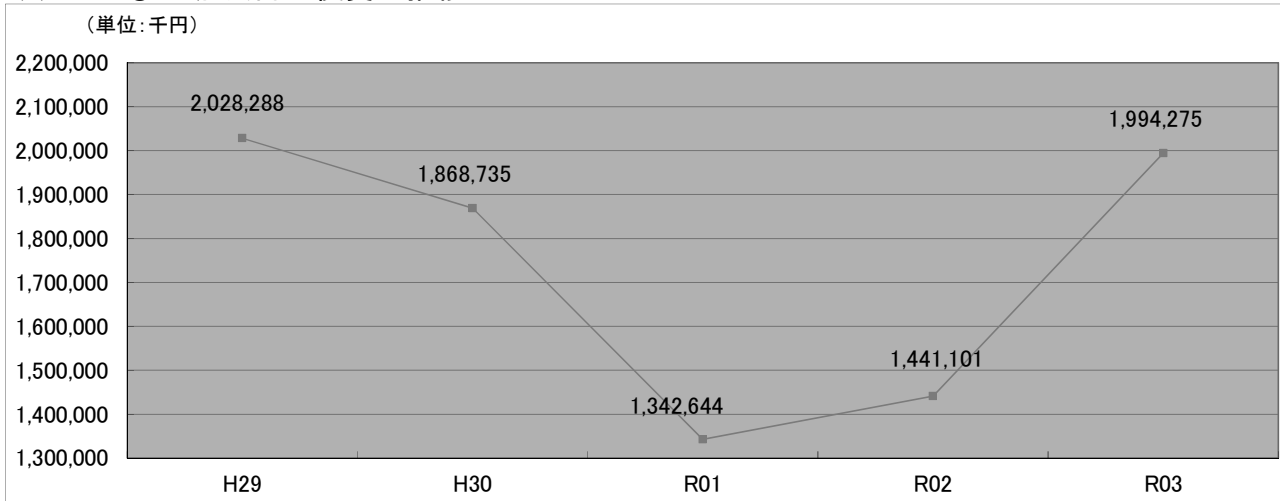
【歳入】

- 地方交付税は、普通交付税などの増額を見込み、3.7%の増。
- 地方債の大幅減は、朝霧園移築事業などの大型事業が、令和2年度で完了したことによる。
- 繰入金は、事業費の減によって、財政調整基金繰入金・災害復興基金繰入金などを減額したことにより、38.1%の減となっている。

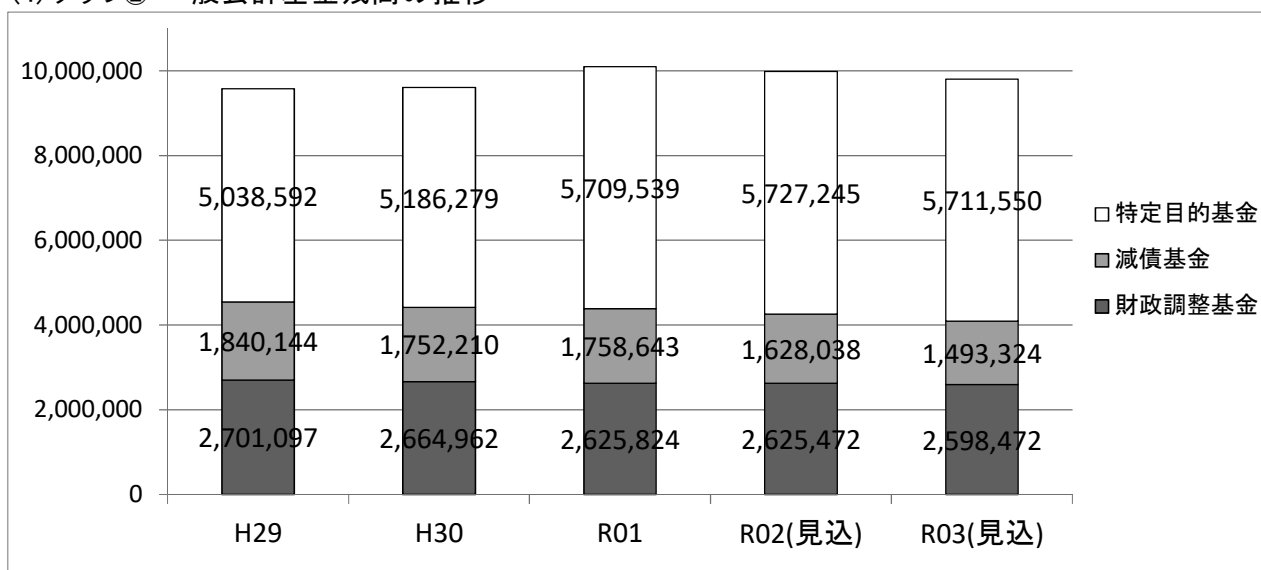
【歳出】

- 総務費は、三日月支所大規模改修工事、庁内の基幹系端末更新の完了により28.8%の減となっている。
- 教育費は、佐用中学校外壁及び屋根改修工事、三日月文化センターの除却工事などの実施により、23.0%の増となっている。
- 公債費は、繰上償還として4億5千万円を計上しており、38.4%と大幅の増となっている。

(3) グラフ① 一般会計公債費の推移



(4) グラフ② 一般会計基金残高の推移



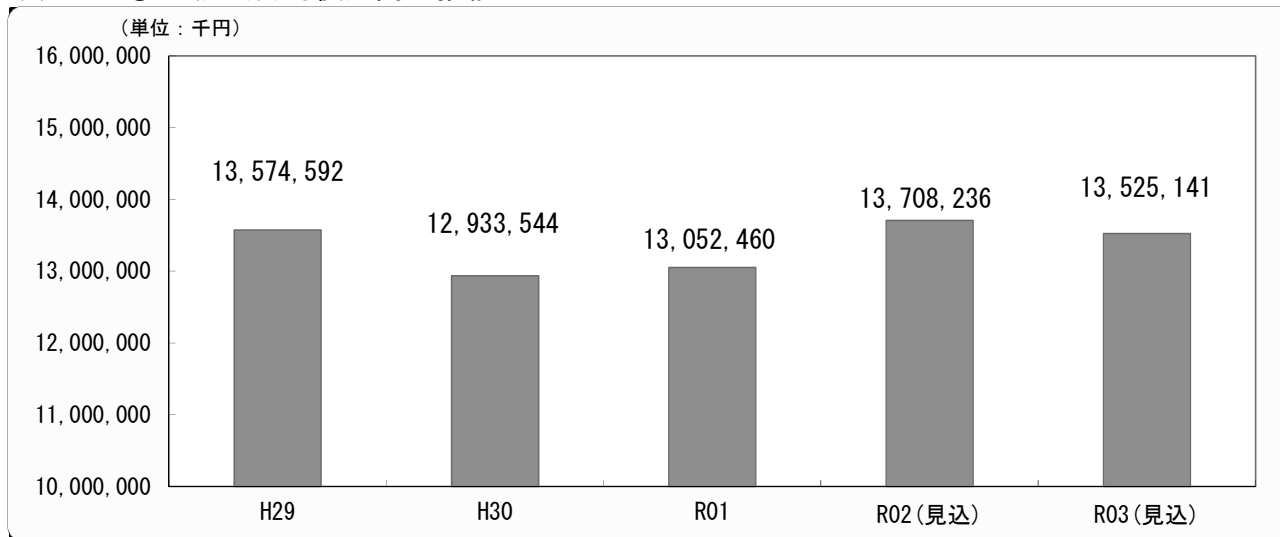
◆基金の用語解説

財政調整基金・・・予測できない収入の減や、支出の増加に備えて設けられる基金

減債基金・・・公債費の増加に備えて積み立てられた基金

特定目的基金・・・その他特定の目的のために積み立てられた基金(公共施設等整備基金、合併振興基金など)

(5) グラフ③ 一般会計町債残高の推移



4. 令和3年度 佐用町主要事業等

☆印は新規事業

地域振興	
平福の旧木村邸利活用事業	15,506 千円
若者定住促進支援事業	11,500 千円
地域づくり協議会への地域自治包括交付金	30,000 千円
男女の出会いの場の提供や登録者への紹介など、婚活のサポートを実施	2,806 千円
因幡街道・千種川ロングライド開催事業費補助金	2,700 千円
健康・福祉・子育て	
☆ ひきこもり対策事業	1,029 千円
☆ 予防接種の拡充(带状疱疹ワクチン接種の追加)	164 千円
☆ 養護老人ホーム「佐用朝霧園」指定管理委託	2,000 千円
☆ 朝陽ヶ丘荘ユニット化改修支援事業	59,500 千円
学童保育事業	28,328 千円
病児保育事業	3,011 千円
農林業振興	
☆ 「さよう農の匠」養成塾開設	3,910 千円
☆ 直売所運営事業の基本構想策定	3,000 千円
☆ 基礎地図情報作成	50,000 千円
森林資源活用事業補助金(木材ステーション運営)	2,500 千円
シカ等の捕獲活動支援など有害鳥獣対策	41,727 千円
町単独造林事業補助金	37,000 千円
商工業振興	
☆ 学生向け起業セミナーの実施	230 千円
ビジネスプランコンテストの実施	2,000 千円
小規模事業者支援補助金の新設(事業継続・事業承継支援)	2,500 千円
商工業者への起業・創業支援金	10,500 千円
商工業者に対する融資利子補給	6,300 千円
消防・防災	
老朽危険空き家の除却・応急措置経費に対して助成	3,996 千円
消防団ポンプ自動車・ポンプ付積載者を年次更新(1台)	10,500 千円
教育	
☆ 佐用中学校大規模改修事業	121,853 千円
利神城跡応急対策事業	42,669 千円
児童・生徒の副教材費相当額について、子育て支援事業として商品券を発行する	20,900 千円
学校給食の質的向上と地産地消を推進し、給食費の負担軽減を図る	36,705 千円
その他	
☆ 防災行政無線統合制御局設備更新	22,784 千円
☆ 町道林崎東徳久線道路改良工事	16,500 千円
☆ 三日月地域交流センターの開設	133,094 千円
☆ 公営企業会計移行業務	3,668 千円

5. 町税の内訳(補足)

(単位:千円、%)

区 分	本年度 a	前年度 b	増減額a-b	増減率	備考
普通税	1,948,336	2,088,002	△ 139,666	△ 6.7	
町民税	631,999	685,703	△ 53,704	△ 7.8	
個人	563,559	601,780	△ 38,221	△ 6.4	
法人	68,440	83,923	△ 15,483	△ 18.4	
固定資産税	1,168,985	1,241,894	△ 72,909	△ 5.9	
その他(軽自動車税など)	147,352	160,405	△ 13,053	△ 8.1	
目的税	679	1,486	△ 807	△ 54.3	
入湯税	679	1,486	△ 807	△ 54.3	
合 計	1,949,015	2,089,488	△ 140,473	△ 6.7	

6. 一般会計基金現在高の状況(補足)

(単位:千円)

区分	財政調整基金 e	減債基金 f	その他特定目的基金 g	一般会計合計 e+f+g
R01末残高	2,625,824 (増減額)	1,758,643 (増減額)	5,709,539 (増減額)	10,094,006 (増減額)
R02末残高見込	2,625,472 (△ 352)	1,628,038 (△ 130,605)	5,727,245 (17,706)	9,980,755 (△ 113,251)
R03末残高見込	2,598,472 (△ 27,000)	1,493,324 (△ 134,714)	5,711,550 (△ 15,695)	9,803,346 (△ 177,409)

7. 町債現在高の状況(補足)

(単位:千円)

区 分	令和元年度末 現在高	令和2年度決算見込額			令和3年度予算計上額			増減額 d-c
		発行額	元金償還額	年度末現在高c	発行額	元金償還額	年度末現在高d	
一般会計	13,052,461	1,892,551	1,236,776	13,708,236	1,294,015	1,477,110	13,525,141	△ 183,095
特別会計	7,096,115	653,400	689,998	7,059,517	634,700	720,869	6,973,348	△ 86,169
企業会計	675,428	225,100	60,225	840,303	182,000	59,645	962,658	122,355
合 計	20,824,004	2,771,051	1,986,999	21,608,056	2,110,715	2,257,624	21,461,147	△ 146,909

事業名 防災行政無線統合制御局設備更新事業

1. 事業目的

災害時の重要な情報伝達手段として運用する本町の防災行政無線システムは、平成24年度と25年度にアナログ方式からデジタル化へ整備を行いました。運用開始から7年目を迎え、各機器の老朽化が進んでいます。

今回、特に精密機器が集約されている統合制御局の機器更新を行うことで、動作環境の向上と故障リスクの軽減が期待でき、さらには防災行政無線システムの安定的な運用が可能となることで、災害時に住民へ情報伝達を確実にを行うことを目的とします。

2. 事業内容

統合制御局機器の更新

- ・統合制御処理サーバー（サーバー8台）
- ・統合制御卓（産業用PC1台、音声合成ソフト）
- ・ネットワーク機器（L3・L2スイッチ、メディアコンバータ、ルーター、ファイアウォール）

3. 予算額

22,784千円

担当課	総務課 広報室
担当者	寺本 保彦
連絡先	電話：0790-82-2549

事業名 平福の旧木村邸利活用事業

1. 事業目的

利神城跡の国史跡指定に伴い、町内随一の歴史的資源を有する平福地域の賑わいづくりがこれまで以上に必要となっています。そこで、かねてより地域から保存・活用の要望があった旧木村邸及び旧木村酒造場跡地について、歴史的景観を形成する重要な町家を保存するとともに、今後の交流人口増加に向けて、平福の賑わいづくり拠点施設となるよう官民共同で施設整備を行います。

完成後の施設は、まちづくり会社「株式会社かのね」が一体的に活用を行っていきます。

2. 事業内容

- ・令和2年度に町が旧木村邸母屋を一棟貸しの宿として整備。令和3年4月以降「株式会社かのね」に無償貸付
- ・旧木村酒造場（酒蔵）を食事等のできる施設として、株式会社かのねが令和2～3年度整備（工事費等の一部をひょうご観光本部・町が補助する）
- ・それぞれの外構工事として、令和2～3年度に町がまちなか広場・観光駐車場等を整備
- ・改修後の旧木村邸及び酒蔵のオープンは令和3年夏頃を予定。

※「株式会社かのね」は、合同会社佐用鹿青年部（移住・定住促進関連事業やジビエの活用等を行っている佐用町のまちづくり会社）、及び、株式会社 NOTE（歴史的建築物の活用を起点に、その土地の文化資産を尊重したエリアマネジメントと持続可能なビジネスを実践する、篠山市を拠点として事業を行うまちづくり会社）が共同で設立した新たなまちづくり会社。

3. 予算額

15,506千円

※参考

令和2年度：83,476千円（令和3年3月補正予算後見込）

担当課	企画防災課まちづくり企画室
担当者	松本 和也
連絡先	0790-82-0664

事業名 消防団車両更新事業

1. 事業目的

地域住民の安全・安心の確保に大きな役割を果たす消防団の装備を整備することで、地域防災力をより一層強化するとともに、団員が安全・安心して装備を使用できるよう消防車両を更新します。

更新の目安

消防ポンプ自動車 20年 小型ポンプ付積載車 25年

更新年度及び台数

令和3年度 小型ポンプ付積載車1台(三日月第1分団) ※前回更新：平成8年度

令和4年度 消防ポンプ自動車1台(南光第2機動分団) 予定 ※前回更新：平成11年度

令和5年度 消防ポンプ自動車1台(上月機動分団) 予定 ※前回更新：平成12年度

令和6年度 消防ポンプ自動車1台(南光第1機動分団) 予定 ※前回更新：平成12年度

2. 事業内容

現在消防団は、7機動分団を含む42分団あり、消防ポンプ自動車7台、小型ポンプ付積載車41台、小型ポンプ付積載車7台(軽自動車)、指令車2台を配備しており、一般的に消防ポンプ自動車20年、小型ポンプ付積載車25年を目安に計画的に更新をしています。平成21年の水害や支団制廃止、分団の統合等があり更新を先送りしてきたが、25年を過ぎた積載車もあり老朽化による小型ポンプの故障や車両に不具合が生じることがあるため、平成28年度から計画に更新を行っています。

主な特徴

- ・MT車 → AT車(4WD)
- ・投光器等照明器具の装備
- ・移動系防災無線の設置

3. 予算額

10,500千円

(令和3年度～令和6年度：総事業費 76,500千円)

担当課	企画防災課防災対策室
担当者	牧信幸
連絡先	0790-82-0664

事業名 ひきこもり支援対策事業

1. 事業目的

全国のひきこもりの人数は、内閣府の調査によると、15歳から39歳で推計54万人、40～64歳で推計61万人とされており、社会的孤立状態にあることが深刻な社会問題となっています。

当町におきましても、国・県が実施する事業に注視しながら適宜対応しているところですが、ひきこもり状態にある者は家庭内に潜在しているため、外部からの支援の手が届きにくく、相談窓口への誘導や自立に向けてのサポートが難しい状態です。また、ひきこもり状態にある者の実態を把握できていないことが、更に問題を困難なものにしています。

そのため、この問題に精通する専門家の指導を受けながら、町内の実態把握を行うためのアンケートを実施します。また、今後支援の中心となる保健師等の専門職向けの勉強会や地域全体でこの問題に向き合う機運を高めるための講演会を実施します。

2. 事業内容

- ・実態把握を行うための生活や健康に関するアンケートの実施
- ・保健師・社会福祉士等の専門職や担当者向けの勉強会の開催
- ・関係者等向けの講演会の開催

3. 予算額

1, 029千円

(講師謝金100千円、通信運搬費郵便料929千円)

※財源の一部に国庫補助金：生活困窮者就労準備支援等事業補助金を活用

担当課	健康福祉課子育て・福祉室
担当者	時政典孝・西田曉史
連絡先	0790-82-0661

事業名 予防接種の拡充（带状疱疹ワクチン接種の追加）事業

1. 事業目的

免疫機能に異常があり、生ワクチン接種が難しいかたや、免疫抑制をきたす治療を受けているかたに接種する「带状疱疹ワクチン」接種費用の一部を助成します。

■带状疱疹とは

小児期に水痘にり患した後、水痘带状疱疹ウイルスは神経節に潜み、免疫の下がった時に発生し、80歳までに3人に1人はかかると言われています。

小児の水痘患者が予防接種の普及により減少し、成人の水痘带状疱疹ウイルスに対する免疫が強化されなくなり、今後带状疱疹は増加、さらに重症化するとされています。

■現在助成対象の予防接種

【定期接種】BCG、日本脳炎、二種混合、子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌、B型肝炎、ロタウイルス、四種混合、麻しん風しん、高齢者インフルエンザ〔65歳以上〕、高齢者肺炎球菌（65歳以上で5歳毎）、水痘

【任意接種】三種混合、子どもインフルエンザ〔満1歳～中学3年生〕、成人の麻しん風しん、おたふく、不活化ポリオ、成人・高齢者水痘ワクチン、高齢者肺炎球菌

2. 事業内容

带状疱疹ワクチン（2回接種）・・・町助成「11,700円」 自己負担額「10,000円」

3. 予算額

164千円

担当課	健康福祉課	健康増進室
担当者	木村昌子	
連絡先	0790-82-0661	

事業名 朝陽ヶ丘荘ユニット化改修支援事業

1. 事業目的

特別養護老人ホーム「朝陽ヶ丘荘」は建設後22年が経過し、建物本体の施設や各設備の老朽化が進んでいます。このたび、利用者が安全、安心して生活できる住環境を整備し、質の高いサービスの提供に必要な建物躯体の維持と設備の修繕、更新を行うため、事業実施主体の兵庫県社会福祉事業団に対して、県補助金を活用して補助（間接補助）を行います。

2. 事業内容

【改修内容】

- ・従来型個室をユニット型個室へ 30床
- ・多床室をユニット型個室へ 10床 計 40床

【ユニットケア】

- ・ユニット型個室に整備された居室をいくつかのグループに分けて、一つの生活単位として少人数の家庭的な雰囲気の中で、ケアを行います。

従来型の個室、多床室と比べて利用者のプライバシーが確保でき、利用者同士が交流できるスペースができるため、利用者のストレス改善にもつながります。

今回整備するユニット型個室は40床で、10人単位で4つのグループにおいてユニットケアを実施する計画です。

【その他工事】

ユニット化工事のほか、老朽化対策工事等も行います。

3. 予算額

59,500千円

※ユニット化工事分に係る補助金を予算化し、全額を兵庫県社会福祉事業団へ補助します。

担当課	高年介護課
担当者	室長 森田和樹
連絡先	0790-82-2079

事業名 養護老人ホーム佐用朝霧園の指定管理委託

1. 事業目的

当町が設置している養護老人ホーム佐用朝霧園の運営を社会福祉法人佐用町社会福祉協議会に指定管理委託することにより、専門的できめ細やかな利用者への支援サービスを充実させ、併せて経営の効率化を図ります。

2. 事業内容

- 1) 施設名 養護老人ホーム佐用朝霧園（令和2年8月、移転改築工事完成）
- 2) 設置者 佐用町
- 3) 規模等 敷地面積 : 4,998.28 m²
建築面積 : 主体建築床面積2,742.55 m² ほか附帯設備
構造 : 鉄筋コンクリート造2階建
定員 : 50人
- 4) 指定管理者 社会福祉法人 佐用町社会福祉協議会（予定）
- 5) 指定管理期間 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日（更新する場合あり）
- 6) 指定管理業務
 - ①入所者に対する生活相談及び生活支援
 - ②給食、衣服その他日用品の供与
 - ③保健衛生の指導及び診療
 - ④施設及び設備の維持管理に関する業務 など

3. 予算額

2,000千円

（令和3年度～7年度：総事業費10,000千円）

【運営費内訳】

- （収入） 老人保護措置費、短期宿泊事業収入、その他収入等
- （支出） 人件費、嘱託医報酬、施設管理費、施設光熱水費、給食材料費、事務費等
- （その他） 事業収支に過不足金が見込まれる場合は、町と佐用町社会福祉協議会との協議により必要な措置を行う。

担当課	高年介護課（佐用朝霧園）
担当者	園長 東口和弘
連絡先	0790-78-8050

事業名 「さよう農の匠」養成塾開設

1. 事業目的

当町では、農業者の高齢化に伴って農業従事者が減少していることから、直売所などへの農産物の出荷量を増やすため、平成 28 年度から農業実習講座「佐用いきいき帰農塾」を開催してきました。また最近では、コロナ禍により田舎暮らしやリモートワークなど新しい生活様式を見据え、当町へ移住して就農する希望者が増加しています。

「さよう農の匠」養成塾では、こうした現状を踏まえ、家庭菜園にとどまらず、実践的、本格的な農業プログラムの受講を通じて高品質な農産物の生産が行うことができる「プロの農業者育成」を図ります。

2. 事業内容

【概要】 専門講師に迎え、3年間で1期として農業を基礎から学びます。

【場所】 味わいの里三日月（佐用郡佐用町乃井野 1266 番地）上段農地を予定

【内容】 座学と実習を実施

座 学：農業の基礎知識、高度な専門技術を習得

実 習：最新の機械を使用し、野菜・果樹の栽培、育成

受講料：12,000 円／半年

3. 予算額

3, 9 1 0 千円

担当課	農林振興課農林水産振興室
担当者	衣笠基宏
連絡先	0790-82-0667

事業名 直売所運営事業の基本構想策定

1. 事業目的

本町では、町内の3直売所が昨年10月に経営統合し、「株式会社 元気工房さよう」として再スタートしました。統合により、生産力、販売力の強化を図り、売り上げ拡大による地域特産品の振興、交流人口の増大、雇用の確保を促進していきます。

まずは、経営改善策として、各施設の問題点を洗い出し、現直売所や加工所の整備方針を決定するために、基本構想を策定します。

2. 事業内容

町の特産品の中でも、主力となっている「佐用もち大豆」を使った加工品を軸に、3施設で重複する加工品類の見直しや老朽化した各加工所の整備、また、本社機能を持つ「味わいの里三日月直売所」施設内の配置を含めた改修計画、販促計画を含めた直売所の基本構想を策定します。

3. 予算額

3,000千円

(直売所運営事業基本構想策定委託料)

担当課	農林振興課農林水産振興室
担当者	衣笠基宏
連絡先	0790-82-0667

事業名 基礎地図情報作成業務

1. 事業目的

本町では、昨年から森林管理システムの基礎データを整備するため、町内全域を対象として、航空レーザー測量を実施しています。その測量データによる最新の基礎地図情報を活用して地形図を作成し、土地利用計画などの各事業における効率の向上を図ります。

地形図の具体的な利用方法、効果としては、▼事業計画、占有申請、流量計算など各種事業の基図として庁内で広く活用が可能▼将来的に構築する予定の上下水道や道路、固定資産などのデータを共用可能とする「統合型GISシステム」に搭載が可能▼WEB閲覧できる環境を整備し、住民や業者との対面での対応を減少させることで、新型コロナウイルス感染予防策につながる一といったことが見込まれ、行政のデジタル化を推進することにもつながります。

2. 事業内容

令和2年度から3年度にかけて実施する町内全域を対象とした「航空レーザー測量」の成果をデジタル化し、山地の地形図はレベル500、山地以外の土地はレベル2500で作成します。

また併せて、山地内の道路や建物、高圧線等を図化します。

3. 予算額

50,000千円

(基礎地図情報作成業務委託料)

担当課	農林振興課農林土木整備室
担当者	廣瀬佐登志
連絡先	0790-82-0667

事業名 学生向け起業セミナーの実施について

1. 事業目的

高齢化や人口減少が進む本町において、将来の商工業を担う起業者の発掘が急務となっています。一方、在学中の起業を希望する学生は増加傾向にあり、学生の起業への意識は年々高まっています。

こうしたなか、令和2年度に実施したビジネスプランコンテストでは、応募プラン44件のうち、学生からの応募が5件あり、町内で起業を目指す学生の意識を確認できました。

本セミナーでは、町内の県立高校の学生や近隣の高校・大学の学生などを対象に開催し、起業に向けた基礎知識の定着や起業を身近に考えてもらう機会を提供します。

また、本セミナーを通じて、将来の佐用町を担う若い創業者を掘り起こし、ビジネスプランコンテストへの応募や町内外からの起業にもつなげていきます。

2. 事業内容

・学生向け起業セミナーの開催(案)

日 時 夏休み期間中を予定

場 所 未定

内 容 起業に向けての心構えから決算書の読み方・利益計画の立て方・事業の具体化と資金調達手法などの基礎知識を学んでいただく6回程度の講座を予定しています。
第2回ビジネスプランコンテストへの応募を目指す受講生にはフォローアップも予定しています。

3. 予算額

230千円

(学生向け起業セミナー委託料)

担当課	商工観光課商工振興室
担当者	木南 智
連絡先	0790-82-0670

事業名 町道林崎東徳久線道路改良事業

1. 事業目的

町道林崎東徳久線の国道 179 号から南光スポーツ公園の間は、道路幅員が約 3 m と狭く、施設利用者や地域住民の車両通行に大変苦慮している状況です。

本事業によって、利用者が快適で安心安全に通行できる環境を整備します。

2. 事業内容

- ・用地測量、用地買収業務

- ・工事内容

道路拡幅工事（幅員約 3m→5m）

→擁壁工・水路工・舗装工・安全施設工

- ・事業期間

令和 3 年度から令和 7 年度（予定）

3. 予算額

16,500 千円

（令和 3 年度～7 年度：総事業費 85,000 千円）

担当課	建設課
担当者	船曳洋示
連絡先	0790-82-2019

事業名 公営企業会計移行業務

(簡易水道事業、特定環境保全公共下水道事業、生活排水処理事業)

1. 事業目的

簡易水道事業及び下水道事業について、地方公営企業法を適用した公営企業会計に移行することで、事務の効率化と、経営成績や財務状況など自らの経営状況をよりの確に把握することが可能となることから、住民に対し必要なサービスを将来にわたって安定的に提供していくことを目指します。

2. 事業内容

地方公営企業法を適用しない特別会計で事業運営している簡易水道事業及び下水道事業について、地方公営企業法の一部（財務）を適用することにより、公営企業会計に移行します。

(対象会計) ①簡易水道事業特別会計

②特定環境保全公共下水道事業特別会計

③生活排水処理事業特別会計（農業集落排水事業、個別排水処理事業）

(事業期間) 令和3年度～5年度

①地方公営企業法適用支援業務委託（R3～R5 継続事業）

②公営企業会計システム構築業務委託（R5）

3. 予算額

3, 6 6 8 千円

(令和3年度～5年度：総事業費 4 7, 6 6 8 千円)

担当課	上下水道課業務運営室
担当者	和田 始
連絡先	0790-82-0481

事業名 佐用中学校大規模改修事業

1. 事業目的

町立佐用中学校は、平成14年度に大規模改造工事を実施してから約20年が経過しており、外壁及び屋根など各所に経年劣化が見受けられます。

このたび、施設の長寿命化を図り、生徒、教職員が安全かつ安心して学校生活を送れる施設とするため、大規模改修工事を行います。

2. 事業内容

校舎棟の外壁、屋根防水の改修

- ・外壁コンクリートの浮き部分及びクラックの補修、外壁塗装のやり替え（約4,200㎡）
- ・屋根劣化部のやり替え、屋上FRP防水のやり替え（約600㎡）

3. 予算額

121,853千円

（委託料 1,853千円、工事請負費 120,000千円）

担当課	教育課 企画総務室
担当者	係長 岩本 剛
連絡先	0790-82-2424

事業名 三日月地域交流センターの開設

1. 事業目的

令和3年4月1日から三日月地域交流センターを開設します。同施設は、令和2年度に旧三日月支所庁舎の1階から4階の全フロアと外壁などの全面的な改修を実施し、隣接する三日月文化センターの全機能を移転して、「三日月地域交流センター」としてリニューアルします。

なお、三日月文化センターは老朽化に伴って令和3年度に解体・撤去し、跡地を駐車場として整備します。

2. 事業内容

(1) 三日月地域交流センター（設備）

- 1階 支所事務所・住民交流広場（交流コーナー・図書コーナー・トレーニングコーナー）
- 2階 大小会議室、大ホール
- 3階 重要書類保管室
- 4階 多目的室（和室 72 畳 いきいき百歳体操・少年柔道教室等）

(2) 三日月文化センター撤去・跡地整備事業

文化センターの解体撤去、跡地整地、駐車場整備 など

3. 予算額

133,094千円

（解体撤去・跡地整地工事費及び施工監理費等）

担当課	三日月支所地域振興室
担当者	服部吉純
連絡先	0790-79-2001